



慈愛の種を 播きましよう

2002～2003年度 国際ロータリーのテーマ

第2560地区 — 佐野 孝
 ガバナー — 松谷 昊吉
 会長 — 佐野 勝栄
 会長エレクト — 渡辺 喜彦
 副会長 — 渋谷 正一
 幹事 — 荻根澤 隆雄
 副幹事 — 山田 富義
 S A A — 杉山 幸英
 副 S A A

例会日 — 毎週水曜日 12:30～

例会場及び事務局 — 三条市旭町2-5-10
 三条信用金庫本店内

例会場 — TEL 35-3311

TEL 35-3477

事務局 — FAX 32-7095

E-mail: sanjo-ss@web-niigata.ne.jp

本日出席会員数	66名中 53名
先々週出席率	88.0%

会長挨拶

松谷昊吉会長

本日の三条新聞に8月10日の講演会と11日のチャリティコンサートの広告をのせました。PRを兼ねてドイツ人のプレイヤーと二人はこの月曜、火曜と南・北クラブで演奏させております。漢学の里と社会福祉会館のキャパが決まっておりますので、皆さん、ご家族の方々お友達に早めに予約していただけますようお願いいたします。

さて、9月8日に開かれるIMは、「地域における環境保全活動の報告と今後の活動計画について」という題で各クラブ3分程度の発表をするように指示が来ておりますが、これは地区の方針なのか分区の方針なのか、また何を目的としているか分かりません。環境保全という言葉にはいろいろなファクターがありますが、私達ロータリークラブが単独でやれる事には限度があります。97～98年のIMでゴミ、空缶の投げ捨てに関するマナーとモラルについて話をさせられました。その時、環境問題と取り組むにはロータリア

ビジター

三条北より 中條耕二さん
 白根より 阿部恒也さん、小原久義さん

先週のメイクアップ

7/21 地区諮問委員会へ
 藤田説量さん
 7/26 新潟東へ
 渋谷健一さん
 7/28 会員増強セミナーへ (新潟)
 小越憲泰さん
 7/29 三条南へ
 菊池 渉さん、石橋育於さん、
 齋藤 隆さん、小越憲泰さん、
 加藤紋次郎さん
 7/30 三条北へ
 松谷昊吉さん、近藤雄介さん、
 五十嵐晋三さん

ンとしてより、一人の人間としての意識と自覚とそれを育てる教育だというようなお話をしました。

しかし、IMが終わり報告が来ましたが、それで終わりです。だからIMをやった地区として、あるいは分区としてなにが立案されたのか、どう具体的に活動行動しようというのかが出て来ない限り、ただ話をしただけ、聞いただけで何にもならない訳です。

単クラブでは限度があるならせかく地区、分区があるのですから、IMによって具体的なものを立ち上げるだけの事をするべきなのではないでしょうか。そういうIMであって欲しいと思います。

幹事報告

渋谷正一幹事

◎柏崎 RC より

創立50周年記念式典のご案内がとどいております。

とき 9月21日(土) PM1:30~
ところ 柏崎市産業文化会館

ニコニコBOX



松谷昊吉さん

内山さん卓話ありがとうございます。

白根 RC 阿部恒也さん、小原久義さん

地区大会のPRに出席させていただきました。

三条北 中條耕二さん

松谷会長、渋谷幹事、山田SAAのご健闘をお祈りします。

丸山行彦さん

内山さん、卓話ありがとうございます。時間が短く申し訳ありません。

菊池 渉さん

暑いですね。松谷年度初出席です。会長、幹事さん、お体に気を付けてがんばって下さい。

石塚欣司さん

先週の夏忘れビアパーティー、楽しく過ごさせていただきました。

五十嵐力さん

先日、シマト工業のゴルフ大会に参加し、ケイバに当たったので。

宮原松雄さん

日展会員、鶴巻三郎先生の名誉市民御推薦のご署名のご協力をお願いいたします。

荻根澤隆雄さん

先週の納涼例会欠席となり、申し訳ありませんでした。内山さんの卓話にご期待致します。

7月31日分 ￥ 14,000
今年度累計 ￥ 116,000

卓話

ベンチャー企業への支援活動

内山節夫会員



先週の木曜日でしたか、ご覧になられた方もあるかと思いますが、NHKの人間ドキュメント「アイデアに悲願をかけて、アドベンチャー発表会の挑戦者たち」という番組を見ておりましたところ、その画面に昔懐かしい顔が映っていたので

す。実は、大学の同級生が出ておりました。まさに32年ぶりの再会でした。若い頃と変わっておらず、一目でわかりました。そんなこともありまして、1時間番組でしたが、最後まで見てしまいました。電話番号を調べて翌日すぐに連絡をとってみました。仲間というものはいいものですね。お互いに即32年前に戻った会話ができました。その結果、近日新潟で会う約束ができました。ついでに他の仲間にも声をかけて、新潟で同級会をやるということにまで話は広がってしまいました。

ここからが本題ですが、ひょんなことから旧友と出会い、彼のやっている仕事をぜひ皆様に参考としてお話したく、他府県でのベンチャー育成活動の状況ではありますが、この場をお借りいたしましてご披露したいと思います。

彼は現在「財団法人 大阪市都市型産業振興センター」の専務理事をやっております。この財団は、大阪市によるビジネス支援を目的として「大阪産業創造館」なるものをオープンしております。

経済が活力を維持していくためには、新しい産業・新しい企業が生まれてくるのが極めて重要であります。いうに易し行うに難しで、自らリスクを負ってビジネスにチャレンジすることは、相応の志がなければ決してできず、当然ながら非常に厳しい人生の選択でもあります。従って、創造促進・新規事業創出ということが言われておりますが、彼は「新たな事業にチャレンジするベンチャーに対しては、社会的な支援システムが不可欠」と言っておりました。

また、大阪市長さんは「行政はビジネスの真似事はできないが、ビジネスがしやすい環境を整えることはできる」と言っておられるそうです。

こんな背景がありまして、3つの基本コンセプトと7つの機能を持たせた「産業創造館」がオープンしたのだそうです。

- ①販路拡大や事業提携、投資家との出会い等のマッチングの機能
- ②大学や研究機関との技術提携、共同開発促進す

る機能

③人脈や情報のネットワークにつながる交流を促進する機能

そして、コンサルティングや創業支援、人材育成、融資、特に目玉はビジネスマッチングだそうです。次の時代を担う新産業や企業家の創出を促すためには、所謂ベンチャーといわれる企業の成長をスピードアップし、ビジネスプランを発表する場を作り、投資家・ビジネスパートナーとの出会いの場として「ベンチャーマーケット」を作り上げたとのこと。

この「ベンチャーマーケット」について、もう少し詳しくお話したいと思います。よくある企業交流会ではなく「ベンチャービジネス事業発表会」なるものを立ち上げたそうです。地元のオーナー社長さんが集まり後輩のベンチャーを支援するためのグループを結成し、この方々の前で、起業家はビジネスプランを発表しメガネに適ったビジネスプランに対し、投資や事業協力を行っていく支援プログラムだそうです。この発表や発表にいたる起業家の苦労や努力、またそれに対する地元オーナー社長さん側の、理想ではなく現実のビジネスとしての厳しい切り口等が先のNHKの番組で紹介されておりました。

過去に5回この発表会を開催しておるそうですが、一回あたり30~40件の応募があるそうです。地元のオーナー社長さんは、非常に忙しい方ばかりですが、全ての応募に目を通され、準備段階から発表会に至るまで熱心に取り組んでいただいているそうです。私の友人は、「大阪はかつて暖簾分けの商習慣があり、競争相手になる可能性があってもこれを応援していた風土がある」とも言っておりました。また、この発表会は大阪のみならず、全国に参加を募っております。更に、この「産業創造館」はベンチャーのみならず、中小企業育成にも力を入れており、インターネットを使ったオンライン相談・電話での相談・来館面談、そして専門家を会社へ派遣するコンサルタントの4種類の相談メニューも整えているとのこと。

オンライン相談については、相談に応じる専門家・スタッフをオンライン上に顔写真・経歴・専門分野を掲載し、相談者に相手を選んでもらうシステムをとっているそうです。現在、60名程度のメンバーを揃えているとのこと、最終的には90名程度を考えているとのことでした。因みに、オンライン相談については、48時間以内の回答を実施しているとのこと。更に、派遣コンサルティングについては、有料ですが専門家一人一日で、相談者負担は1万2千円だそうです。他に市・国からそれぞれ同額の補助があり、相談者負担は少なくすむシステムになっているとの話でした。

こうしたシステム構築により、今までコンサルタントが使ったことのないベンチャー・中小企業が気

楽に利用できることを狙っております。因みに、派遣コンサルティングは日清食品の了解を得て「コンサル出前一丁」と名づけているそうです。

ところで、大阪の話ばかりしてまいりましたが、新潟県内の中小企業・ベンチャー支援活動について少しお話いたします。

新潟県の企業支援としては、

①人材育成

にいがたインターンシップ推進協議会(学生の企業体験)、にいがた起業塾等があります。

②技術開発

ゆめわざものづくり支援補助金、戦略技術開発研究事業、提案公募型技術開発研究など

③産学連携の推進

信濃川テクノポリス開発機構、特許流通アドバイザーなど

④経営、マーケティングに関する支援

コーディネーター・メンターの設置、ローカル支援センター、事業可能性評価委員会など

⑤資金面

にいがたニューエジソン育成事業、ITベンチャー補助金、投資育成事業など

⑥オフィス貸与(企業文化センター)

等があります。

また、民間資金とノウハウの活用・投資先企業に対する支援協力・起業家等の誘致促進とチャレンジ企業の増加を狙った「にいがた産業創造ファンド」の創設が進んでいるところです。

当行につきましても

「だいし経営者クラブ」を立ち上げ、会員企業の活性化に少しでもお役に立つべく、また、ビジネスチャンスに繋がるよう活動内容を充実しているところです。

「取引先経営改善支援」につきましても、財務面の健全化・再生に向け、具体的改善策の提言や営業・製造面等の各種情報提供を行う等、効果はすぐには現れないかもしれませんが、活動継続により、経営実態の改善にお役にたつべく努力しているところです。

色々お話ししてまいりましたが、私の話が皆様の何かの参考になれば幸いです。

ご清聴有難うございました。

8月のお祝い



◎会員誕生祝

- 1日 渡辺宏策さん
- 3日 佐藤浩一さん
- 14日 清水良一さん
- 16日 五十嵐総一さん

◎夫人誕生祝

- 7日 五十嵐きみ子さん (昭一)
- 8日 成田久美子さん (秀雄)
- 12日 渡辺ヒロさん (宏策)
- 12日 五十嵐央子さん (寿一)
- 14日 近藤律子さん (雄介)
- 18日 石橋久子さん (育於)
- 27日 本間千絵さん (道雄)
- 27日 佐野美知子さん (勝栄)
- 28日 日戸英子さん (平太)
- 31日 五十嵐宏子さん (総一)

◎100%出席賞

- 22年 五十嵐総一さん
- 11年 細井増雄さん

次週例会 8月14日 休会

次々週例会 8月21日 通常例会 「会員増強拡大月間」

